

平成31年度 学校自己評価計画書

石川県立七尾特別支援学校珠洲分校

重点目標	具体的取り組み	主担当	現 状	評価の観点	実現状況の達成度判断基準	判定基準	備考
1 キャリア発達を促す授業力の向上	① キャリア教育の視点を取り入れた授業を推進する。	進路指導課	現在、各学部においてキャリア教育に関わる体験活動などを通して成果が見られているが、今年度はキャリア教育推進事業（県事業）をもとに各学部の授業実践につなげる。	【成果指標】 各学部で実践したキャリア教育の視点を取り入れた授業の合計で評価する。	各学部で実施したキャリア教育の視点を取り入れた授業の合計で A：15回以上計画実践した B：12回以上14回計画・実践した C：9回以上11回計画・実践した D：6回以上8回計画・実践した	C以下であれば取り組み内容及び方法を再検討する。	全教職員での学習会や授業実践をもとに情報を共有し、指導方法を学びあう。
	② 教員の専門性向上と授業改善を推進する。	教務課	各部で児童生徒の特性に合わせた教材・教具を製作して授業を行っているが、他の児童生徒に使えるものがあってもお互いに見合う機会がない。	【成果指標】 各自1つ以上の教材・教具を製作し、対象授業、使い方などの説明が入ったライブラリに登録する。	ライブラリに登録された教材・教具の数が教員20名に対して A：30以上 B：25以上 C：20以上 D：20未満	C以下であれば取り組み内容及び方法を再検討する	年度末に発表会を行う。
2 地域との繋がり	① 地域と関わる交流活動を推進し、アンケートを通して充実した交流活動に取り組む。	総務課	本校の児童生徒の実態や取り組みを知ってもらえるように地域と関わる学習や活動の回数を増やすことを目標に取り組みを進め、設定した回数を達成することはできているが、交流の内容が充実しているか課題である。	【満足度指標】 学校全体で実践した交流活動を充実度で評価する。	地域と関わる交流活動の内容充実度を判断基準とする。具体的には参加した人にアンケートを実施し「交流が深まった」「まあまあ深まった」と答えた人の合わせた割合が A：80%以上 B：70%以上 C：60%以上 D：60%未満	C以下であれば取り組み内容及び方法を再検討する。	取り組み後、アンケートを行い評価する。
3 安心安全な学校づくり	① 捜索訓練、避難訓練、など安心安全な学校づくりのための取り組み内容を分校だより等で発信する。	生徒指導課	Webページを通して情報を発信しているが、安心安全な学校づくりについて十分に伝わっていないかどうかわからない。	【満足度指標】 安心安全な学校づくりに取り組んでいるかいないかを前・後期に行う学校評価保護者アンケートで評価する。	安心・安全な学校づくりに「取り組んでいる」「まあまあ取り組んでいる」と答えた保護者の割合が A：85%以上 B：75%以上 C：65%以上 D：65%未満	C以下であれば取り組み内容及び方法を再検討する。	学校評価保護者アンケートで評価する。
4 業務改善に向けた意識改革	① 最終退校時刻（18：30）を意識して、教材研究や授業準備、校務分掌等で効率的な業務に取り組む。	全教職員	去年は最終退校時刻を19：00に設定したことで、教員の超過勤務時間を前年度より減らすことができた。今年度さらに30分早め、最終退校時刻を意識して、効率的な授業準備や校務分掌の見直しに取り組む。	【努力指標】 前・後期に学校評価アンケートを行い、意識して取り組んだか評価する。 1：取り組めた 2：まあまあ取り組めた 3：あまり取り組めなかった 4：取り組めなかった	アンケートの結果1と2を合わせて A：70%以上 B：60%以上 C：50%以上 D：50%未満	C以下であれば取り組み内容及び方法を再検討する。	前・後期に学校評価教員アンケートを行い評価する。